

(様式別添5) 令和5年度都立日本橋高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」の指導の充実</li> <li>「話すこと・聞くこと」の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認</li> <li>校内の短歌コンテストの開催</li> <li>「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部企業主催の小論文模試の実施及び事前・事後指導</li> <li>ビブリオバトルに向けたプレゼンテーション・スピーチの指導</li> <li>オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発</li> </ul>
地理歴史 公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>「主権者教育」の充実</li> <li>「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業ごとに課題を設定し、主体的に解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> <li>過去と現在、日本と世界との対比を通して、在り方生き方や他国を尊重することの大切さを自覚させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本や他国に関する、探究の方法やレポートのまとめ方について学習し発表の実施</li> <li>調べ学習の時間を設定し、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学的な見方</li> <li>考え方を働かせた数学的活動</li> <li>基本的な知識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発</li> <li>問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施</li> <li>公式を利用した基本的課題に自主的に取り組むことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な知識</li> <li>経験を通しての知識の獲得、理科的な見方、考え方を身に着ける。</li> <li>数的処理の方法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験、観察又は映像などから、知識の定着や理科的な考え方を身につけるとともに、興味関心を高めさせる。</li> <li>練習問題に取り組み、問題解決の方法や考え方を身に着けることで、自信を獲得させる。</li> <li>公式を利用した基本的課題に取り組むことができるようにさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験、観察の結果から考察により、復習を測ると共に、実験に関連した練習問題を取り組む事で理解を深めさせる。</li> <li>基本的な練習問題で知識・解法の定着がみられたら、発展的な内容に触れ、取り組ませた後、解説する事で、視野を広げ、理解を深めさせる。</li> </ul>
保健体育	<p>生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な運動を通じて、技能等及び社会生活における健康・安全について理解できる授業を行う。</li> <li>生涯にわたって継続して運動に親むるとともに健康の保持増進と体力の向上につながる授業を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の理解度や思考力・判断力・表現力を育み、評価するための学習カードやICTの導入</li> <li>体育祭等を通じた他者への思いやりの姿勢や集団行動を通じた集団帰属意識の醸成</li> </ul>
芸術	<p>芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を養う</p>	<p>【音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>斉唱・合唱・合奏を通して楽曲の時代背景を深掘りし学習する。</li> <li>鑑賞におけるジャンルの多様化。</li> </ul> <p>【美術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品を作っていく中で、生活や社会の中の造形や美術の働きを学び、生涯にわたり豊かな情操と生活を養っていく。</li> <li>一人一台端末を活用して、個性を生かした創造的に表す造形活動をしていく。</li> </ul>	<p>【音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ発表を積極的に取り入れ競技性を持たせる。</li> <li>文化教室や合唱祭の実施</li> </ul> <p>【美術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品を作るうえで、生活の中の美術作品やデザインを取り上げながら興味関心を高め、主題を作成し、豊かな情操と生活を養う活動を行う。</li> </ul>
外国語 (英語)	<p>4技能の育成 英検取得率の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月の教科会で、各級の目標値を設定</li> <li>毎学期、パフォーマンステストの実施</li> <li>レッスンごとのライティング活動・JETによるルーブリックを活用したフィードバック</li> <li>1人一台端末を活用した単語学習</li> <li>teamsを活用した音読課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン英会話の実施</li> <li>英検講習の実施</li> </ul>
家庭	<p>持続可能な社会を構築する暮らしの担い手になるための学習の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭生活に必要な知識や技能を身につけるとともに暮らしと社会の課題を結びつけて考え新しい価値観や行動を生み出す活動を重視した授業の実施。</li> <li>家庭科で学んだ知識や技術を生かして持続可能な社会を構築する暮らしの担い手になるための教材の開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施</li> </ul>
情報	<p>情報機器への苦手意識の払拭</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習を中心とした、体験しながら学ぶ授業</li> <li>基本的な操作法を、つまずきやすいポイントを中心に丁寧に説明</li> <li>個別の指導やグループでの学びあいの推奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検定試験を実施し、学習の目標のひとつとして示す</li> <li>コンピュータの強みが生かせる題材を数多く体験し、情報機器の効果的な活用の動機づけを行う</li> </ul>